

北海道PTA連合会

219号



会 報

札幌市中央区北1条西3丁目 S T V 時計台通ビル6階 / TEL(011)251-6937 FAX(011)210-0929 <http://www.hokkaido-pta.jp>

『コミュニケーションを大切に』

オホーツク東部地区PTA連合会 会長 本 田 和 春

学校へ足を運ぶと、子供たちの元気な笑顔に癒されながら親である喜びを改めて実感します。また、先生方や保護者の方々との挨拶、子供たちの様子を話し合っただけの情報交換、学校へ行く事は大人の私にとって満たされる時間となっております。

コロナ禍も終わり、この4年間制限されていたことが緩和されてきました。今年度、小清水町でオホーツク東部地区PTA連合会研究大会を開催することができました。久しぶりに特別な人数制限が無く、講師に鈴木貴様を迎え『北海道のこれから～人材育成と子育て～』をテーマに講演していただきました。とても盛り上がり、質疑応答では時間が足りないほどでした。会場が一体となって、とても良い講演だったと思います。多くの人と同じ空間を共有することが出来ました。

世の中コロナで変わったことも多いですが、不安定な時代だからこそ今という時間、PTAみんなで集まって活動し、コミュニケーションを大切にしていきたいと思います。

『私が“PTA活動は尊い”と感じる理由』

釧路市PTA連合会 会長 濱 口 憲 太

私が初めてPTAに関わったのは今から10年前、長女と長男が通う小学校で知り合いの保護者に誘われて断り切れず受けたのが最初でした。当時PTAに興味も関心も無く、仕事や付き合いも忙しいので「名前だけなら…」程度です。その年にバザーで初となるお化け屋敷をオヤジの会担当で行うことになり、何となく顔を出したところ、オヤジ仲間と童心に返り、子どもたちの喜ぶ顔を何度も想像しながら、気付くと作業することが楽しみになっていました。家では子どもに進捗を話すと「え～楽しみ！」と会話や期待感も増え、特に学校内で長男に会う度に恥ずかしそう（嬉しそう？）にニヤニヤする顔を見て益々やる気に。終わった後の打上げでは子どもたちの反応で大盛り上がり！それまで自分の子しか見えていなかったのに、いつしか大勢の子どもたちの顔が見えるようになりました。以降、活動を通して先生方がご苦勞もあるなか熱心に子どもたちへ指導する姿、一緒に先生と地域の方も活動する姿を見て知り、深く感謝したことを思い出します。

10年後の今、社会変化に伴いPTAの在り方が問われています。PTAの運営を見直すことが必要だと思います。同時に、PTA活動の本質は不変だとも思います。誠に勝手ながら私が持つPTA活動への想い。子どもたちのフィールド（学校）で親が頑張る姿は、子どもにとって恥ずかしい気持ちがあるかもしれない、でもきっと心の中では嬉しく頼もしく感じてくれると思う。学校で頑張る親の背中、口よりも何よりも説得力を持って子どもの成長を最も促すと信じます。そんなPTA活動は子どもの人生で9年間しかない唯一無二の「限られた時間」。だからこそ、みんなで取り組むPTA活動は尊いと私は感じています。

令和5年度 各委員会研究の概要

※詳細は研究集録参照

【組織・連携委員会 教師代表委員 堀 智行】

1 今年度の取組

研究テーマ「ともに学び、行動し、連携するPTA活動や組織の在り方」を踏まえ、次の3点を中心に各地区の現状交流や意見交換・協議を重ねた。

- (1) 持続可能なPTA活動・組織のあり方
- (2) ポストコロナ時代のPTA活動の推進
- (3) 令和8年度研究大会での提言地区の選出に向けての実践交流と情報収集



2 成果

- (1) コロナ禍を経験したことにより、PTA活動を見直すきっかけとなり、改めて活動の目的を考え、組織の改編や必要な活動を行っていくとする機運が高まってきている。
- (2) 合同やオンラインによる会議の実施等、目的に応じた多様な活用の工夫により、会議への参加や活動の幅が広がってきている。
- (3) 各地域の情報交流により、年間を通し様々な地域の情報（活動や悩み）を聞けることが大変有意義である。
- (4) PTAが中心となって地域を巻き込んだ活動事例が出てきており、PTAが担うべき役割についての参考となっている。

3 課題

- (1) 持続可能なPTA活動・組織について、現状を踏まえた更なる改革・創造
- (2) 学校と家庭・地域による一層の協働とPTAが担うべき役割についての検討
- (3) 委員会で交流される貴重な情報を全地域の活動に還元していく工夫

4 次年度の方向性

- (1) 持続可能なPTA活動・組織について協議の継続
- (2) 学校と家庭・地域が一体となって子どもを支える連携・協働体制の構築
- (3) 各地区の取組や情報の全道PTAへの積極的な発信、共有
- (4) 令和8年度研究大会での提言・発表に向けた具体的な取組の推進

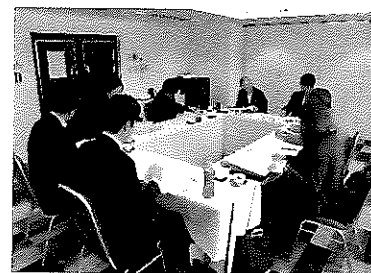
【教育・環境委員会 教師代表委員 赤井輝人】

1 今年度の取組

- (1) 研究テーマ「子どもとともに大人も学び合い 心豊かな共育を目指して」を踏まえた協議・意見交流
- (2) 日P北海道ブロック研究大会石狩管内・千歳大会における提言発表に向けた事例収集と提言内容
- (3) 各地区PTAの実践報告と交流

2 成果

- (1) 「子どもの教育活動」について、令和6年度日P北海道ブロック研究大会石狩管内・千歳大会に向けた準備を中心に進めた。「子どもを対象とした活動」アンケートは、全道各地から実践例として38件もの情報提供があった。これらの活動をもとに話し合いを深めることができた。
- (2) 「大人の環境整備」について、令和9年度の提言に向けた準備をスタートさせた。具体的には、各地区の活動内容



を交流するとともに、今年度実施した研究内容1に関わるアンケートも参考とした。

- (3) 各地区PTAの実践交流について、研究大会や研修会、実践に関する報告をもとに、取組内容や成果・課題等について委員会で交流した。子どもの健やかな成長を支えるために、大人がどう関与するかという活動の原点に立ち返る交流が大切であることが確認された。

3 課題

- (1) 「ビヨンドコロナの新しいPTA活動」を念頭に話し合いをもち、PTA活動を前に進めるように取り組んできた。会議に参集できない委員はオンラインで参加するなどの工夫を継続してきた。ただ、実際に会って顔を見ながら議論することが、協議のさらなる向上につながるのことも確認された。
- (2) 委員同士がよく知り合い、持続可能なPTA活動に向けて意見を交わし合うことが、北海道におけるPTA活動の将来をかたちづくる第一歩となることを確認した。

4 次年度の方向性

- (1) 研究テーマと研究の視点に照らし、令和6年度日P北海道ブロック研究大会石狩管内・千歳大会の発表に向けた準備を進めるとともに、提言地区と連携を図っていく。
- (2) 令和6年度の研究大会の反省を元に、令和7年度以降の研究や令和9年度研究大会提言発表に向けた準備を進める。

【子育て委員会 教師代表委員 佐々木めぐみ】

1 今年度の取組

- (1) 今年度の研究テーマ「豊かな心をもった子どもを育てる親のあり方」
- (2) 研究の内容
- ①子育て委員会の活性化と組織の充実のあり方 ②「生きる力」を育てる家庭教育のあり方
- ③子育て委員会発の話題提供源としての広報活動 ④令和7年度提言に向けた取組の準備

2 成果

- (1) 参集・オンライン・ハイブリッドなど、様々な形態で研修会を実施することができた。
- (2) 家庭教育のあり方、親子のかかわり方を見つめ直す機会になると共に親同士の横のつながりを構築しながら親自身が人として輝き、健康で笑顔でいる姿を子どもに見せていく大切さを共有することができた。
- (3) HP投稿の体験研修を行った。昨年度より多くの投稿があり、各地区の情報を共有することができた。
- (4) 子育て委員会では初めての取組となる令和7年度提言までの流れを確認し、イメージの共有ができた。

3 課題

- (1) 地区事務局任期が短く、年度毎に担当者が変わる場合の組織体制確立や業務引継ぎに支障が出やすい。
- (2) ポストコロナの今こそできる交流を活用し、必要とされる家庭教育のあり方について情報交換・実践交流・意見交換を目指していく必要がある。
- (3) HPへの投稿の仕方等について、会員が入れ替わっても持続可能にする。
- (4) 令和7年度提言に向け、テーマや担当地区などを具体化していく。



4 次年度の方向性

子育ての悩みを共有する場を設定し、意見交流や地域関係機関との連携、情報共有などを継続していく必要がある。そのための子育て委員会、子育て研修会であるように引き続き内容を工夫する。各地区委員は輪番制が多いため、資料やICT機器活用で確実な引継ぎ等を図り、より広く組織に関わる人の裾野を広げていく。委員自身が横のつながりや情報を得ることで充実感をもち、組織を活性化し、実態に合わせた研修会の実施がなされるようにする。HP等により取組の情報発信を継続する。令和7年度の提言準備を進める。

ブロック連絡会

1. ブロック連絡会の開催日程及び内容

(1) 第1回ブロック連絡会

- ①日 時 令和5年6月10日(土)
- ②場 所 ホテルポールスター札幌
- ③対 象 令和5年度総会出席者
- ④内 容

- ・自己紹介
- ・ブロック連絡会の趣旨説明
- ・ブロック体制の確立、役員構成
- ・今後の予定等

(2) 第2回ブロック連絡会

- ①日 時 令和5年7月1日(土)
- *委員会・地区事務局長会終了後
- ②場 所 ホテルポールスター札幌
- ③対 象 委員会・地区事務局長会出席者
- ④内 容 第1回会議の課題の確認等
第3回ブロック連絡会の予定

(3) 第3回ブロック連絡会

- ①日 時 7月～11月のできるだけ早い時期が望ましい。(研究収録の執筆や道P連事業の説明、各ブロックの交流等を考慮)
- ②場 所 各ブロック
- ③対 象
 - ・地区役員(会長、組織・連携員会担当者、教育・環境委員会担当者、子育て(広報委員会担当者、事務局長)
 - ・開催市町村P連役員等
 - ・道P連会長(代行)、道P連各委員会委員長、道P連事務局
- ④内 容
 - ・道P連事業の説明
 - ・各地区の活動の交流、意見交換
 - ・道P連や道教委等への質問、要望
 - ・ブロック研修会

(4) 第4回ブロック連絡会の開催が必要なブロックは、第2回地区事務局長会議終了後、同会場で実施

- ①対 象～ブロック会長と地区事務局長

2. 第3回ブロック連絡会 開催内容

【第1ブロック】

- 1. 日 時 令和5年9月30日(土) 14:00～
 - 2. 場 所 小樽市朝里川ウインケルビレッジ
 - 3. 参加者 31名
 - 4. 研修内容
 - ・道P連(含各委員会)の活動
 - ・藤井洋氏による講演等
- (株)ウインケルビレッジ取締役副社長

「自然の中で遊ぶことが好きな親父の話」と題した講演・自然体験活動

・各地区P連の活動報告・交流

【第2ブロック】

- 1. 日 時 令和5年11月25日(土) 14:00～
 - 2. 場 所 剣淵町の絵本の館
 - 3. 参加者 15名
 - 4. 研修内容
 - ・道P連(含各委員会)の活動
 - ・小柳美和氏による講演
絵本の里けんぶち「おはなし会芽ぶく代表」
「絵本から見えてきたもの」と題した講演
- ・各地区P連の取組等についても情報交換

【第3ブロック】

- 1. 日 時 令和5年10月30日(日) 12:50～
 - 2. 場 所 北斗市農業振興センター
 - 3. 参加者 26名
 - 4. 研修内容
 - ・道P連(含各委員会)の活動
 - ・各地区P連の実践交流
 - ・小グループでの意見交換
 - ・長尾悠里氏による講演
道教育大学函館分校講師
「ともに“気付き”を生みだそう学校と地域の連携の在り方～PTAとしてどう関わっていくのか」と題しグループディスカッションを取り入れながらの講演
- ・各地区の活動交流、質疑応答

【第4ブロック】

- 1. 日 時 令和5年9月3日(日) 12:45～
- 2. 苦小牧市文化会館 苦小牧市立苦小牧東小学校
- 3. 参加者 23名
- 4. 研修内容
 - ・道P連(含各委員会)の活動
 - ・各地区P連の実践交流
 - ・教育フォーラム・講演会
～子育て支援からはじまるまちのしあわせ～
山口慎太郎氏(東京大学大学院教授)
ひろゆき氏(コメンテーターオンライン参加)
岩倉博文氏(苦小牧市長)

【第5ブロック】

- 1. 日 時 令和5年10月21日(土) 16:50～
- 2. 場 所 ホテルロイトン札幌
- 3. 参加者 22名
- 4. 研修内容
 - ・道P連(含各委員会)の活動
 - ・各地区P連の情報交流
 - ・次年度ブロック代表について確認

北海道PTA懇談会

北海道PTA連合会では、昨年度、「地区別懇談会」を開催し、基本的に市内と地方や単P等、組織の大きさで2グループに分け、グループ内で共通する話題を中心に情報交換を行いました。今年度は、人口規模の大小にとらわれず、創意工夫された取組をお互いに学び、共有する機会として、「北海道PTA懇談会」として開催しました。

1. 日 時 令和5年7月1日(土) 16:00～17:15
2. 会 場 ホテルポールスター札幌
3. 第1グループ 石狩管内・後志・旭川市・南空知・胆振西部・オホーツク西部地区・十勝管内・釧路市
第2グループ 小樽市・上川北部・上川南部・稚内市・留萌管内・函館市・胆振東部・オホーツク中部地区・帯広市・釧路管内
4. 懇談の柱 ①コロナ禍で変わったPTA活動の現状と今後の方向性について
②今後のPTAの在り方について
③その他
5. 懇談の流れ ・懇談の概要説明 ・自己紹介を兼ねて1つ目の討議の柱について意見を伺う
・2つ目の討議の柱について意見を伺う ・その他何かあれば意見を伺う
・本日の懇談内容をまとめる
6. 懇談の内容 ①について
・PTA組織の見直し ・オンラインの活用 ・ハイブリッド方式
・できることをやろうと工夫 ・広い空間で実施 ・PTAの意義を再確認 他
②について
・組織や活動内容の改革 ・改めてPTAとは何か考える機会
・参加できる人を募る ・学校数(PTA数)、児童数の減少

令和5年度地区研修会の紹介

「大会テーマ：たくましく人間性豊かな子どもを育てるPTA活動のあり方

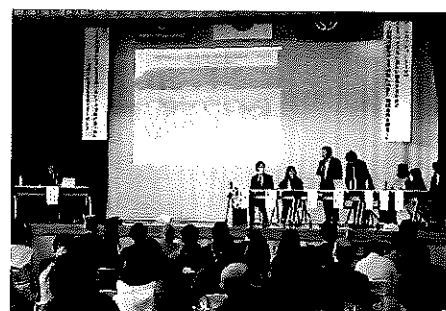
～心豊かな子どもを育てるために～」

釧路管内PTA連合会

令和5年11月12日(日曜日)、第63回釧路管内PTA連合会研究大会兼子育て研修会が釧路町を会場に開催されました。令和2年から3年の2年間、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施となっていた本大会でしたが、昨年度より復活し、第62回浜中町大会はハイブリッド形式での実施でした。遠方からも参加しやすいというご感想も多く、今年度も昨年度にないハイブリッドでの実施となり、当日はおおよそ300名(会場～100名、オンライン～200名)のPTAの皆様に参加していただきました。

本大会のメイン、パネルディスカッションでは、中標津町立中標津東小学校PTA、浦幌学園小中一貫CS委員会、釧路町立富原小学校PTA(とみはら放課後子ども教室)の皆様をパネリストに迎え、『子どもとともに大人も心豊かに成長するために～持続可能なPTA活動に必要な地域連携を探る～』をテーマに、各団体の特徴的な活動や、思いや願いについて熱く語っていただきました。参加者からは「PTA活動に消極的な保護者も多い中、子どもたちのためにと頑張っている人がいることを知り、胸が熱くなった。」「できることから取り組んでみたい。」という多数のご感想をいただき、大変有意義な時間となりました。

(文責 釧路管内PTA連合会 子育て委員 伊藤 一樹)



第41回全道PTA広報紙コンクール受賞PTA (3単P)

○ 大賞

(3単P)

北海道知事賞

北海道新聞社賞

北海道教育委員会教育長賞

北海道新聞社賞

北海道PTA連合会会長賞

北海道新聞社賞

旭川市立愛宕東小学校PTA

岩見沢市立緑中学校PTA

旭川市立東五条小学校PTA

○ 優秀賞

(15単P)

(公社)日本PTA全国協議会賞

日本教育新聞社賞

同

北海道小学校長会賞

同

北海道中学校長会賞

同

北海道公立学校教頭会賞

同

北海道PTA連合会賞

同

同

北海道PTA安全互助会賞

同

同

恵庭市立恵み野旭小学校PTA

岩見沢市立第一小学校PTA

白老町立萩野小学校PTA

帯広市立啓北小学校PTA

北見市立小泉小学校PTA

旭川市立中央中学校PTA

北見市立高栄中学校PTA

東神楽町立東聖小学校PTA

帯広市立稲田小学校PTA

函館市立東山小学校PTA

足寄町立大誉地小学校PTA

鹿追町立鹿追中学校PTA

中富良野町立旭中小学校PTA

北見市立南小学校PTA

釧路市立芦野小学校PTA

(25単P)

恵庭市立恵庭小学校PTA

旭川市立青雲小学校PTA

愛別町立愛別小学校PTA

稚内市立稚内港小学校PTA

苫小牧市立沼ノ端小学校PTA

北見市立北小学校PTA

北見市立南中学校PTA

帯広市立帯広第一中学校PTA

幕別町立札内北小学校PTA

更別村立更別中央中学校PTA

浦幌町立浦幌中学校PTA

音更町立下音更中学校PTA

○ 審査員特別賞 (北海道新聞社賞)

石狩市立生振小学校PTA

小樽市立望洋台小学校PTA

旭川市立六合中学校PTA

稚内市立潮見が丘小学校PTA

留萌市立東光小学校PTA

苫小牧市立青翔中学校PTA

北見市立北中学校PTA

帯広市立明星小学校PTA

中札内村立上札内小学校PTA

清水町立清水小学校PTA

浦幌町立上浦幌学園PTA

中札内村立中札内中学校PTA

北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程PTA

○ 奨励賞

(20単P)

北広島市立西の里小学校PTA

小樽市立潮見台小学校PTA

旭川市立朝日小学校PTA

旭川市立光陽中学校PTA

東川町立東川小学校PTA

愛別町立愛別中学校PTA

岩見沢市立美園小学校PTA

北見市立小泉中学校PTA

釧路市立釧路小学校PTA

北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程PTA

釧路町立富原小学校PTA

小樽市立朝里小学校PTA

美深町立美深中学校PTA

旭川市立西御料地小学校PTA

旭川市立東光中学校PTA

美瑛町立美瑛中学校PTA

豊富町立兜沼小中学校PTA

浦河町立浦河小学校PTA

釧路市立共栄小学校PTA

釧路市立湖畔小学校PTA

(順不同)

第71回 日本PTA北海道ブロック研究大会石狩管内・千歳大会

1	開催期日	令和6年10月19日(土)～20日(日)																										
2	会場	【第1日目 分科会・情報交換会】・北ガス文化ホール(千歳市北栄2丁目2-11) ・ANAクラウンプラザホテル千歳(千歳市北栄2丁目2-1) 【第2日目 全体会】 ・北ガス文化ホール(千歳市北栄2丁目2-11)																										
3	主催	日本PTA北海道ブロック協議会(北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会)																										
4	主管	北海道PTA連合会																										
5	後援(予定)	公益社団法人日本PTA全国協議会 文部科学省 北海道 千歳市 恵庭市 北広島市 江別市 石狩市 当別町 新篠津村 北海道教育委員会 千歳市教育委員会 恵庭市教育委員会 北広島市教育委員会 江別市教育委員会 石狩市教育委員会 当別町教育委員会 新篠津村教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会 石狩管内小・中学校長会 千歳市校長会 恵庭市校長会 北広島市校長会 江別市校長会 石狩市校長会 当別町校長会 新篠津村校長会 日本教育会 北海道公立学校教頭会 石狩管内小・中学校教頭会 千歳市教頭会 恵庭市教頭会 北広島市教頭会 江別市教頭会 石狩市教頭会 当別町教頭会 新篠津村教頭会																										
6	参加者	道内PTA会員ならびに教育関係者 700名程度(予定)																										
7	参加費	5,000円(情報交換会は別途6,000円)																										
8	大会スローガン	「大切にしたい子育ての神髄～子育ての不易と流行を考える～」																										
9	大会主題	「地域や家庭で共に学び、支え合う社会の実現をめざして」																										
10	大会日程(予定)	<p>第1日目 10月19日(土) 運営打ち合わせ会議・分科会・情報交換会</p> <table border="1"> <tr> <td>11:50</td> <td>12:00</td> <td>13:30</td> <td>14:00</td> <td>17:30</td> <td>18:00</td> <td>20:00</td> </tr> <tr> <td>運営者 受付</td> <td>運営打ち合わせ会議 (分科会毎)</td> <td>受付</td> <td>分科会</td> <td>移動</td> <td colspan="2">情報交換会 (ANAクラウン千歳)</td> </tr> </table> <p>第2日目 10月20日(日) 全体会・講演会</p> <table border="1"> <tr> <td>9:00</td> <td>9:30</td> <td>9:45</td> <td>10:30</td> <td>12:00</td> <td>12:15</td> </tr> <tr> <td>受付</td> <td>アトラクション (未定)</td> <td>全体会</td> <td>記念講演</td> <td colspan="2">閉会行事</td> </tr> </table>	11:50	12:00	13:30	14:00	17:30	18:00	20:00	運営者 受付	運営打ち合わせ会議 (分科会毎)	受付	分科会	移動	情報交換会 (ANAクラウン千歳)		9:00	9:30	9:45	10:30	12:00	12:15	受付	アトラクション (未定)	全体会	記念講演	閉会行事	
11:50	12:00	13:30	14:00	17:30	18:00	20:00																						
運営者 受付	運営打ち合わせ会議 (分科会毎)	受付	分科会	移動	情報交換会 (ANAクラウン千歳)																							
9:00	9:30	9:45	10:30	12:00	12:15																							
受付	アトラクション (未定)	全体会	記念講演	閉会行事																								
11	記念講演	講師 未定 演題 「未定」																										
12	分科会テーマ																											
	領域	分科会テーマ	担当																									
第1分科会	組織運営	未定	札幌市PTA協議会																									
第2分科会	家庭教育	未定	北海道PTA連合会																									
第3分科会	学校支援	未定	北海道PTA連合会																									
第4分科会	地域連携	未定	北海道PTA連合会																									
第5分科会	食育・情報	未定	札幌市PTA協議会																									
特1分科会	中学生 討論会	未定	石狩管内PTA連合会																									
特2分科会	地域課題	未定	石狩管内PTA連合会																									

北海道PTA安全互助会制度の補償について

- 以下の事故の場合に見舞金が出ます。事故が発生したら、速やかに事故報告をしましょう。
- ＜園児・児童・生徒（学校管理下外）傷害補償＞学校の管理下外でのケガおよび死亡の見舞金
- ・登下校中やご自宅でのケガ
 - ・スポーツ（少年団活動を含む）でのケガ
 - ・自転車で転倒した際のケガ
 - ・授業のない日の部活動中のケガ

※園児・児童・生徒傷害補償の場合は、学校管理下外での事故に限ります

＜PTA（活動中）傷害補償＞PTA 主催行事で起きたケガおよび死亡の見舞金

- ・スポーツ行事や学年、学級レクでのケガ
- ・研修活動中のケガ

＜賠償責任補償（PTA）＞PTA 活動中の賠償責任を補償します

- ・PTA 主催のお祭りで、PTA 役員の誘導ミスにより来場者がケガをした

＜賠償責任補償（PTA+ 子ども 24 時間）＞園児・児童・生徒の賠償責任を 24 時間補償します

- ・児童が自転車で通行人に衝突し、通行人がケガをした

■未加入校はぜひご加入をお願いします。毎月1日を始期としてご加入いただけます。

子どもたちの学校以外での活動や PTA 行事に安心して参加できるように、補償内容等をご理解のうえ、ぜひご加入いただくようお願いいたします。

＜会費＞

【園児・児童・生徒（学校管理下外）傷害補償】 被保険者1人につき 400円（1年間）

【PTA（活動中）傷害補償】 1世帯につき 195円（1年間）

【賠償責任補償（PTA）】 被保険者1人につき 18円（1年間）

【賠償責任補償（PTA+ 子ども 24 時間）】 被保険者1人につき 400円（1年間）

新たに加入を希望される場合は、北海道 PTA 安全互助会までご連絡ください（☎ 011-221-7680）

北海道PTA連合会

令和6年度

小・中学生総合補償制度

（団体総合生活保険）

子どもたちの笑顔あふれる活発な日常をお守りする「もしも」の際の「備え」です！

- ◆各学校でご加入いただく北海道 P T A 安全互助会制度の上乗せ補償として、各ご家庭で任意加入いただける制度をご用意しています。
- ◆学校内外を問わず、様々な危険から24時間、お子さまをお守りします。
新型コロナウイルス感染症で入通院した際も補償対象です。
- ◆本制度は年1度の募集で、募集期間は令和6年4月1日～同年5月25日までです。
令和6年4月25日までの申込の場合 保険期間：令和6年5月1日午後4時～翌年4月1日午後4時
令和6年5月25日までの申込の場合 保険期間：令和6年6月1日午後4時～翌年4月1日午後4時
- ◆詳細な補償内容や申込手続き方法は、4月に各学校で配布されるパンフレットをご確認下さい。



【引受保険会社（担当課）】

東京海上日動火災保険株式会社

札幌支店金融公務課 ☎ 011-271-7285

札幌市中央区大通西 3-7 北洋大通センター 17 階

23TC-006191 令和5年12月作成